

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19 年 2 月 8 日

上場会社名 フルサト工業株式会社

(コード番号:8087 東証一部・大証一部)

(URL <http://www.furusato.co.jp>)

代 表 者 取締役社長

古里 龍平

問合せ先責任者 常務取締役管理本部長

小倉 隆

TEL(06)6946-9605

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)影響額が僅少なものであるについては、一部簡便な手続きを用いております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

[金額:百万円未満切捨]

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	66,963	8.3	3,762	10.6	4,094	8.9	2,357	13.0
18 年 3 月期第 3 四半期	61,858	12.9	3,401	22.9	3,759	21.3	2,086	57.2
(参考)18 年 3 月期	84,129		4,681		5,148		2,880	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	149	46	-	-
18 年 3 月期第 3 四半期	134	61	-	-
(参考)18 年 3 月期	184	37	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期における事業環境は、企業収益の改善や需要の増加等により設備投資は増加し、その影響によって鋳工業生産も緩やかな上昇傾向を示しております。一方、個人消費は所得の伸びの鈍化によりおおむね横ばいとなっております。建築着工統計によりますと、鉄骨建築需要は全体として増加しており、特に非居住用は工場、倉庫等の設備投資関連を中心に高い伸びとなりました。

このような環境の中、平成 18 年 10～12 月の当社グループの状況は、設備投資の増加等により機械工具部門における機械関連分野が好調で、機工関連分野も鋳工業生産の増加の影響で堅調に推移しました。鉄骨建築関連資材部門では、新規分野の配管プラントの伸びが全体を牽引し、鉄骨建築関連部材部門はプレースを中心に微増となりました。

この結果、当第 3 四半期の連結業績は、売上高が前年同期比 8.3%増の 669 億 6 千 3 百万円、営業利益は同 10.6%増の 37 億 6 千 2 百万円、経常利益は同 8.9%増の 40 億 9 千 4 百万円となり、四半期純利益は同 13.0%増の 23 億 5 千 7 百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	47,932	26,563	55.4	1,680	60
18年3月期第3四半期	42,724	23,021	53.9	1,485	69
(参考)18年3月期	45,580	23,950	52.5	1,544	22

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	372	651	105	2,932
18年3月期第3四半期	1,118	137	666	3,432
(参考)18年3月期	2,255	690	620	4,062

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

総資産は、前期末に比べ23億5千1百万円増加して、479億3千2百万円となりました。また、純資産は前期末に比べ26億1千3百万円増加し265億6千3百万円となりました。この結果、自己資本比率は52.5%から55.4%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益41億5千万円、売上債権の増加額31億7千4百万円、法人税等の支払額22億5千8百万円等により、3億7千2百万円の減少となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出3億7千7百万円等により、6億5千1百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の処分による収入6億9千9百万円、配当金の支払額5億7千2百万円等により、1億5百万円の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ11億2千9百万円減少し29億3千2百万円となりました。

3.平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	88,494	5,209	3,013

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)190円62銭

業績予想につきましては、平成18年11月9日に発表いたしました数値に変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料

要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書、四半期連結剰余金計算書、四半期連結株主資本等変動計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

以上

要約四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		増 減		前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産	34,758	72.5	30,723	71.9	4,034	13.1	32,921	72.2
現金及び預金	2,982		3,448		465		4,079	
受取手形及び売掛金	27,185		22,757		4,427		24,079	
たな卸資産	4,107		3,558		549		3,765	
その他	482		958		476		997	
固定資産	13,173	27.5	12,001	28.1	1,172	9.8	12,658	27.8
有形固定資産	8,706		8,780		74		8,804	
無形固定資産	85		112		26		115	
投資その他の資産	4,382		3,108		1,273		3,738	
資産合計	47,932	100.0	42,724	100.0	5,207	12.2	45,580	100.0
(負債の部)								
流動負債	19,325	40.3	17,756	41.6	1,569	8.8	19,668	43.2
支払手形及び買掛金	17,192		15,495		1,696		16,547	
短期借入金	500		680		180		730	
その他	1,633		1,580		53		2,390	
固定負債	2,042	4.3	1,947	4.5	95	4.9	1,961	4.3
退職給付引当金	1,297		1,349		52		1,249	
その他	744		597		147		711	
負債合計	21,368	44.6	19,703	46.1	1,664	8.4	21,629	47.5
(純資産の部)								
株主資本	25,516	53.2	-	-	-	-	-	-
資本金	5,232		-		-		-	
資本剰余金	6,591		-		-		-	
利益剰余金	14,020		-		-		-	
自己株式	328		-		-		-	
評価・換算差額等	1,047	2.2	-	-	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	1,047		-		-		-	
純資産合計	26,563	55.4	-	-	-	-	-	-
負債及び純資産合計	47,932	100.0	-	-	-	-	-	-
(資本の部)								
資本金	-	-	5,232	12.3	-	-	5,232	11.5
資本剰余金	-	-	5,975	14.0	-	-	5,975	13.1
利益剰余金	-	-	11,467	26.8	-	-	12,262	26.9
その他有価証券評価差額金	-	-	759	1.8	-	-	896	1.9
自己株式	-	-	414	1.0	-	-	415	0.9
資本合計	-	-	23,021	53.9	-	-	23,950	52.5
負債及び資本合計	-	-	42,724	100.0	-	-	45,580	100.0

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

要約四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第 3 四半期 〔自 平成18年 4月 1日〕 〔至 平成18年12月31日〕		前第 3 四半期 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成17年12月31日〕		増 減		前連結会計年度 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成18年 3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
		%		%		%		%
売 上 高	66,963	100.0	61,858	100.0	5,105	8.3	84,129	100.0
売 上 原 価	57,037	85.2	52,538	84.9	4,498	8.6	71,566	85.1
売 上 総 利 益	9,926	14.8	9,319	15.1	607	6.5	12,562	14.9
販売費及び一般管理費	6,164	9.2	5,917	9.6	246	4.2	7,880	9.4
営 業 利 益	3,762	5.6	3,401	5.5	360	10.6	4,681	5.6
営 業 外 収 益	532	0.8	540	0.9	7	1.4	711	0.8
営 業 外 費 用	200	0.3	182	0.3	17	9.8	244	0.3
経 常 利 益	4,094	6.1	3,759	6.1	334	8.9	5,148	6.1
特 別 利 益	112	0.2	90	0.1	21	23.6	92	0.1
特 別 損 失	55	0.1	176	0.3	120	68.2	188	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,150	6.2	3,673	5.9	476	13.0	5,053	6.0
法人税、住民税及び事業税	1,633	2.4	1,451	2.3	182	12.5	2,122	2.5
法 人 税 等 調 整 額	158	0.2	136	0.2	22	16.7	50	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,357	3.5	2,086	3.4	271	13.0	2,880	3.4

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高	5,232	5,975	12,262	415	23,054
当四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)			418		418
剰余金の配当(中間配当)			158		158
役員賞与(注)			23		23
四半期純利益			2,357		2,357
自己株式の取得				2	2
自己株式の処分		616		90	706
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計		616	1,758	87	2,462
平成18年12月31日 残高	5,232	6,591	14,020	328	25,516

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日 残高	896	896	23,950
当四半期中の変動額			
剰余金の配当(注)			418
剰余金の配当(中間配当)			158
役員賞与(注)			23
四半期純利益			2,357
自己株式の取得			2
自己株式の処分			706
株主資本以外の項目の当 四半期中の変動額(純額)	151	151	151
当四半期中の変動額合計	151	151	2,613
平成18年12月31日 残高	1,047	1,047	26,563

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。
記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別		前第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕	
	金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高			5,975		5,975	
資本剰余金四半期末(期末)残高			5,975		5,975	
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高			9,741		9,741	
利益剰余金増加高						
四半期(当期)純利益	2,086		2,086		2,880	
利益剰余金減少高						
配当金	340				340	
役員賞与	19		360		19	360
利益剰余金四半期末(期末)残高			11,467			12,262

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当第 3 四半期	前第 3 四半期	前連結会計年度
		(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	(自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		4,150	3,673	5,053
減価償却費		258	256	346
売上債権の増加額		3,174	998	2,305
仕入債務の増加額		528	307	1,364
その他		94	96	16
小計		1,858	3,335	4,474
法人税等の支払額		2,258	2,233	2,233
その他		27	17	15
営業活動によるキャッシュ・フロー		372	1,118	2,255
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		350	6	7
投資有価証券の取得による支出		200	2	430
有形固定資産の取得による支出		377	222	324
有形固定資産の売却による収入		268	-	-
その他		9	93	70
投資活動によるキャッシュ・フロー		651	137	690
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金金の減少額		230	320	270
自己株式の取得による支出		2	8	9
自己株式の処分による収入		699	-	-
配当金の支払額		572	338	340
財務活動によるキャッシュ・フロー		105	666	620
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	-	-
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		1,129	314	944
現金及び現金同等物の期首残高		4,062	3,117	3,117
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,932	3,432	4,062

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(単位 百万円)

	機械工具	鉄骨建築 関連資材	鉄骨建築 関連部材	その他	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益 売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	46,310	15,813	4,802	37	66,963	-	66,963
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	676	8	-	-	684	(684)	-
計	46,986	15,822	4,802	37	67,648	(684)	66,963
営業費用	45,240	14,297	4,382	31	63,952	(750)	63,201
営業利益	1,745	1,524	420	5	3,696	65	3,762

前第3四半期(自平成17年4月1日至平成17年12月31日)

(単位 百万円)

	機械工具	鉄骨建築 関連資材	鉄骨建築 関連部材	その他	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益 売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	42,981	14,274	4,556	46	61,858	-	61,858
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	479	9	-	-	489	(489)	-
計	43,461	14,283	4,556	46	62,348	(489)	61,858
営業費用	42,004	12,887	4,092	40	59,024	(568)	58,456
営業利益	1,456	1,396	464	5	3,323	78	3,401

前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

(単位 百万円)

	機械工具	鉄骨建築 関連資材	鉄骨建築 関連部材	その他	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益 売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	59,229	18,883	5,956	59	84,129	-	84,129
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	736	13	-	-	749	(749)	-
計	59,965	18,896	5,956	59	84,878	(749)	84,129
営業費用	57,784	17,093	5,372	51	80,301	(853)	79,447
営業利益	2,181	1,803	584	7	4,577	104	4,681

(注) 事業区分は、商品及び製品の種類・性質の類似性、内部管理上採用している区分を考慮して決定しております。

各事業の主な取扱商品及び製品・サービスの内容

機械工具.....機械工具、工作機械、搬送・運搬機器、住設機器、家電・生活用品等

鉄骨建築関連資材.....ハイテンションボルト、ボルト・ナット、溶接用品、塗装用品、鉄骨関連部品等

鉄骨建築関連部材.....プレース、アンカーボルト等

その他.....リース業務、保険代理店業務等

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 所在地別セグメント情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び海外支店がないため記載しておりません。

3. 海外売上高

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。